

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年7月11日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

|       |                                     |         |               |
|-------|-------------------------------------|---------|---------------|
| 団体名   | 一般社団法人 あまみ大島観光物産連盟                  | 代表者名    | 有村 修一         |
| 担当者部署 | 事務局                                 | 連絡先電話番号 | 090-6678-1006 |
| 担当者役職 | プロジェクトリーダー                          | 担当者氏名   | 勝 真一郎         |
| 住所    | 894-0027 鹿児島県奄美市名瀬末広町14-10 AiAiひろば内 |         |               |

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

|       |       |         |              |
|-------|-------|---------|--------------|
| 団体名   | 奄美市   | 連絡先部署   | 商工観光部 紬観光課   |
| 担当者氏名 | 上野 孝貴 | 連絡先電話番号 | 0997-52-1148 |

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

|   |  |
|---|--|
| アドバイザー                                  | 下山 紗代子   |
| 評価                                      | 大変よい   |
| 上記評価の理由(どのよう<br>なところがよ<br>かったか等詳<br>細に) | アンケート作成の手法だけでなく、進化する観光地経営のためにデータ活用をするための考え方からアプローチして、参加者の納得感が高かった。 |
| アドバイザーへの要望事項                            | 次回も残念ながらオンライン開催となりそうですが、統合版のアンケート項目作成に向けてよろしくお願いたします。              |

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

|           | 派遣日        | 開始時刻         | 終了時刻   | 内休憩時間(分)   | 活動時間(分) |
|-----------|------------|--------------|--------|------------|---------|
| 3-1. 活動   | 2020年7月10日 | 13時00分       | 17時00分 |            | 240     |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名        | オンライン        |        | 最寄駅        | なし      |
|           | 所在地        | なし           |        | 最寄駅からの交通手段 | なし      |
|           | 派遣形態       | 支援・助言(オンライン) |        |            |         |

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

|      |   |
|------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="checkbox"/> 掲載可 |
|------|---|

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

|  |  |                            |
|--|--|----------------------------|
| 5-1. 支援を受けた対象者                                   | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】  | 人数                         |
|  | 奄美群島観光物産協会3名、あまみ大島観光物産連盟3名   | 6人                         |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 |  |                            |
| 事業の課題・問題点<br>(具体的にご記入下さい)                        | 奄美群島観光物産協会は、奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島の5島をカバーする観光組織。あまみ大島観光物産連盟は、奄美大島の観光組織。この2つの組織で、観光客の満足度と動向を調査するアンケートを別々の様式で実施していた。前者は年4回、紙の調査票を配布して郵送による回収、後者は通年でウェブサイトでの回収であった。コストと通年取得と取得数の増加を狙いアンケート項目を統合したいが、どのように統合すればよいか分からなかった。 |                            |
| 支援により目指す成果<br>(具体的にご記入下さい)                       | 統合版のアンケート作成に向けた作業  |                            |
| アドバイザーに支援を受けた内容<br>(具体的にご記入下さい)                  | アンケートデータのと来島者データの年齢層別割合を比較する。Miroを使ったプレストでアンケート取得の目的を探る。   |                            |
| 支援を受け改善又は解決された内容<br>(具体的にご記入下さい)                 | 2つの組織の年代別の取得状況を作成。観光データの来島の割合と比較。協会のアンケートとの割合が近く、紙によるデータ取得が全体をカバーしているという仮説が有力になった。また、観光業改善の目的から何を観光客に聞くべきかを探る手法を学んだ。   |                            |
| 具体的な成果物  | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。  | ⑦その他<br>観光データ分析の基礎資料が一部出来た |
| 改善又は解決されなかった内容<br>持ち越しとなった内容<br>(具体的にご記入ください)    | アンケート項目の決定までには時間的に到達できなかった。  |                            |
| アンケートの内容と分析結果                                    | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。<br>6人と少人数であった。  |                            |
| 5-3. 今後の計画                                       | 最も当てはまるものをリストより選択下さい   | ④予算以外で、今後取組む事項がある          |
| 事業の最終的な目指す姿                                      | データに基づく奄美大島の観光事業の発展  |                            |

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

